

平成28年度 地元報告会【要旨】

日 時：平成29年3月25日（土） 11：00～12：30

場 所：多摩ニュータウン環境組合 管理棟 見学者説明室

出席者：阿部管理者、會田事務局長、諸星施設課長、星野総務課長（兼）出納課長、江尻
リサイクルセンター長、事務局7名

参加者：中組自治会2名、唐木田自治会6名 その他（議員）2名 計10名

1 説明内容

(1) 主な事業の取り組みについて

ア 安全対策

- ・環境測定、ISO14001 の適切な運用、放射能濃度等測定、鳥インフルエンザ対策における工場職員、委託業者への勉強会の実施、八王子市収集車両の多摩清掃工場搬入に伴う右折場所変更

イ 工事・修繕

- ・多摩清掃工場基幹設備改良工事、機器補修工事、焼却棟東・西側外壁改修工事

ウ たまかんニュース

- ・年2回 各107,500部発行、地域版年2回 各回約3,300世帯ポスティング

エ 施設見学会の実施

- ・63団体 2,633人参加

オ 環境組合議会議員対象炉内見学会の実施

- ・平成28年8月15日・16日、平成29年1月20日

カ 地域交流ふれあい事業の実施

- ・平成28年10月16日たまかんフェスタ（来場者 約2,000人）

キ クリーンアップ作戦

- ・職員等による工場周辺美化活動、唐木田クリーンアップ作戦2016

カ リサイクルセンターの運営（平成29年2月末現在）

- ・279日 28,993人来館

(2) ごみ搬入量の推移

構成市の人口は増加しているが、ごみの搬入量については毎年減少している。

(3) 平成28年度 多摩清掃工場へのごみ搬入量

八王子市拡大区域、構成市応援処理分を含め平成29年2月末現在で

可燃52,928トン、不燃粗大4,003トン、合計56,931トン

(4) 平成28年度 構成市間応援協定に基づく処理支援の受入れ状況

ア 八王子市からの「可燃ごみ」受入れ状況

- ・受入期間 平成28年6月6日から平成28年7月8日まで
平成28年9月5日から平成28年10月14日まで

- ・受入理由 戸吹清掃工場と北野清掃工場の定期修繕のため

- ・搬入量と台数 873.32^ト 360台

イ 町田市からの「不燃ごみ」受入れ状況

- ・受入期間 平成28年10月3日から平成28年10月18日まで
- ・受入理由 町田市清掃工場の不燃粗大ごみ破碎設備修繕によるプラント停止のため
- ・搬入量と台数 207.69^{トン} 309台

ウ 環境組合から八王子市へ「不燃ごみ」応援依頼状況

- ・依頼期間 平成28年6月1日から平成28年7月8日まで
- ・受入理由 多摩清掃工場の修繕による停止のため
- ・搬入量と台数 47.78^{トン} 36台

エ 環境組合から町田市へ「不燃ごみ」応援依頼状況

- ・依頼期間 平成28年6月1日から平成28年7月8日まで
- ・受入理由 多摩清掃工場の修繕による停止のため
- ・搬入量と台数 80.37^{トン} 93台

(5) 焼却炉運転日数

1炉運転 平成27年度329日、平成28年度331日(予定)、平成29年度309日(予測)

(6) 環境測定結果

法令による基準値以下に自主規制値を定め、ごみ処理を行い、平成28年度の測定結果は表のとおり安定的な運転を行うことができた。

(7) リサイクルセンター運営状況

開館日数・来館者数 279日 28,993人 多目的室利用実績 353回
 リサイクル品販売実績 家具・木材等7,105個 自転車・部品141点
 不用食器のリサイクル 持込者 583人

(8) 平成29年度予算概要について

予算規模、歳入・歳出それぞれ15億9,951万7千円
 歳入・歳出予算の主なものについて説明。

(9) 平成29年度の事業予定について

ア 構成市間のごみ応援受入についての直近の予定
 八王子市から可燃ごみを4～6月に約1,621トン
 町田市から不燃ごみを10月に約300トン

イ 工事の予定

- ・焼却棟 南・北側外壁改修工事

ウ 主なイベント

- ・地域交流事業 たまかんフェスタ 10月15日
- ・施設見学会 夏休み子ども清掃工場見学会・煙突登り 8月
- ・唐木田クリーンアップ作戦 年末の予定(日時未定)

(10) 地元自治会対象清掃施設見学会の実施について

- ・多摩清掃工場へのご理解を深めていただくための多摩清掃工場見学会の機会拡大を行いたい。
- ・平成29年度バスによる日帰りでの他市の清掃施設見学会を検討。
- ・開催時期：秋頃(予定)、定員40名程度、対象自治会：町田市上小山田町内会、唐木田自治会、中組自治会、唐木田李久保自治会、ハイライズタウン鶴牧管理組合、ヒルサイドタウン鶴牧管理組合、ホームタウン鶴牧管理組合、エステート中沢管理

組合（落合自治連合会）

(11) ごみ搬入時間の変更について

- ・児童の下校時間に清掃工場へのごみ搬入を減らすため昼休みの受付・開場を行いたい。開始時期は平成29年4月（予定）

2 質疑応答

質問1 基幹設備改良工事に総額で投資した金額はいくらか。

回答1 3年間で約3億5千万円弱、平成28年度は3,600万円です。

質問2 今後の大規模な整備計画はあるのか。

回答2 定期的な修繕は今後もある。不燃粗大ごみ処理棟は竣工が平成14年と焼却棟に比べ遅いので、5年先には整備を行う必要がある。建築設備に関しては今年度行った外壁改修の続きで来年度南北面の外壁改修を予定している。空調設備についても順次整備を行っていく。

質問3 1炉運転の今後の計画はどのようになっているのか。

回答3 ごみの搬入量を考慮すると今後1炉運転にならざるを得ないと考えている。

質問4 鳥インフルエンザが発生した場合の対応プロセスはどのようになっているのか。

回答4 鳥インフルエンザが発生した場合、東京都内では72時間以内に焼却処分することになっている。発生が分かった段階で、地域の皆様に速報を入れる段取りになっている。発生した養鶏場の周辺の清掃工場の手分けして処分を行う。搬入や作業は東京都の防疫員の指示のもと行う。搬入車両は消毒を行う。その他、安全対策を十分に実施する。

質問5 ダイオキシンを測定しているようだが、連続測定していないのか。

回答5 連続測定は行っていない。測定結果が出るのに2か月かかる。なお、周辺の公園で測っている大気中のダイオキシンの値は単位が「ピコ」と「ナノ」の違いがあり1000分の1少ない値となっている。

質問6 電力料金収入のうち多摩市（組合）で確保できる金額はいくらか。

回答6 電力料金収入の半分は施設の維持費にあて、残りの半分をそれぞれ施設整備基金と財政調整基金に充当している。

質問7 多摩市には養鶏場がどのくらいあるのか。発生した場合は十分に安全対策をおこなって対応して欲しい。

回答7 平成27年12月の説明会での資料によると、八王子市、府中市、町田市、日野市、多摩市合計で124戸43,905羽です。処理を行う場合は安全に十分留意し行っていく。

質問 8 昼休みの受付についてなぜ今まで行わなかったのか。

回答 8 業務契約上行えなかったが、ここで契約の更新があり行えるようになった。

意見 1 昼休みの受付や道路の右折場所について、昔に地元との協定があり行っていなかった場合もあるかもしれないが、現在と昔とでは状況が違うので、良い方向になるものに関してはどんどん改良を行ってほしい。

回答 9 今後も継続的に地元の皆さんとの意見交換を行いたい。バス見学会もそのきっかけとしてやっていきたい。

質問 9 福祉センターの外壁が汚れているので清掃して欲しい。

回答 10 福祉センターも改修の時期が来ている。レンガ自体は劣化しているわけではないので改修に合わせて清掃等検討していきたい。(多摩市長が回答)

質問 10 尾根幹線の道路について渋滞対策を行って欲しい。

回答 11 東京都で説明会が開かれたように、尾根幹線が整備計画に入ったので、東京都と連携を行いながら対策を進めていく。(多摩市長が回答)